

広報誌
絆

2016.春号①

羽島市議会議員

野口よしひろ



羽島市議会3月定例会一般質問要旨

今回の定例会では政策提案型の質問に心がけました!!

1、シティセールス戦略について

- ・今年度の「元気な羽島応援寄附金」（ふるさと納税）の寄附金額の実績について
- ・「ビジネスマッチング」を創出するための取り組みについて
- ・「Team ARIGATO」の来年度の取り組みについて
- ・スポーツコミッション・フィルムコミッションの活用と今後のシティセールス戦略について

2、子ども達の教育環境、進路指導について

- ・進路指導推進事業の取り組みと将来の進路を考えるキャリア教育の取り組みについて
- ・岐阜県立羽島特別支援学校について

3、防災対策とテロ災害対策について

- ・導入予定である登録制メール（登録制住民メールシステム）の詳細について
- ・JR 岐阜羽島駅での新幹線テロ対応合同訓練の詳細について

○一般質問での提案

・ビジネスマッチングの創出

ビジネスマッチングは事業拡大や事業強化を目指す中小規模企業に対してビジネスパートナーを紹介する施策です。

現在、ビジネスマッチングは、全国の自治体で取り入れられ、中小規模企業には有効的な取り組みとされています。そのため羽島市制施行 60 周年で開催された「企業展」を発展させた、ビジネスマッチングや就職・転職フェアの開催を提案しました。

・スポーツコミッション・フィルムコミッションの活用

スポーツコミッションはスポーツ大会の誘致、選手の合宿、イベントを開催し、スポーツを重要産業としてまちづくりに活かす取り組みです。

現在、羽島市ではリオデジャネイロ五輪正式種目であるテコンドー競技の誘致が決定し、そうした取り組みをスポーツコミッションとして推進するよう提案しました。

フィルムコミッションは羽島市でも映画、TV ドラマのロケ地として採用されています。この取り組みを契機とし、羽島市映画資料館と作品のタイアップ企画を立案して羽島市と映画、TV ドラマ作品の魅力と共にシティセールスとして発信するよう提案しました。

○一般質問を終えて

・元気な羽島応援寄附金（ふるさと納税）の寄附金額

寄附金額の実績は 42,552,000 円（平成 28 年 2 月末現在）です。昨年度の約 6 倍増の寄附額となっています。

・岐阜県立羽島特別支援学校の詳細

今年 1 月 29 日に校舎が竣工となりました。入学予定の生徒数は約 120 名（高等部約 60 名・小中学部約 60 名）、スクールバスの予定運行ルートは、羽島循環コース、岐南・川島コース、笠松・柳津コースの計 4 コースを予定しています。

・所感

元気な羽島応援寄附金は返礼品の充実により、寄附額が増加となりました。今後もシティセールス戦略の一環として、ふるさと納税を活用した自主財源の確保に努めて参ります。



○実績（昨年提案した「登録制住民メールシステム」の導入が決定！

昨年提案した「登録制住民メールシステム」は、市民の皆様がお持ちの携帯電話やスマートフォンのネット回線等を利用したメール配信サービスです。

このサービスを受ける場合、事前に配信登録をしていただく必要がありますが、防災行政無線で放送された内容をメールでお届けし、災害情報をいち早く皆様にお知らせするものです。**新年度中にはサービスが開始されます。**

今後は、**災害に関する情報のみならず、行政サービス情報を付加する予定となっています。**

これからも皆様が、**安心して暮らせるよう防災対策に向けた取り組みに邁進して参ります。**

公式ホームページのご紹介

「活動報告」を随時更新し「政策提言」では、議会で提言した事項を記載
「実績」では政策提言した事項について行政に反映された事項を記載します。

野口よしひろ公式 HP : www.hashima-kizunanomachi.com

野口よしひろで検索!!

野口 佳宏 プロフィール

- 昭和 62 年 羽島市正木町森 誕生（現在 28 歳）
- 平成 15 年 羽島中学校卒業
- 平成 18 年 大同大学大同高校卒業
- 平成 18 年 海上自衛隊入隊
- 平成 20 年 航空自衛隊入隊
- 平成 22 年 衆議院議員 櫻田 義孝 秘書
- 平成 25 年 参議院議員 大野 泰正 秘書
- 平成 27 年 ～はしまモアスポーツ少年団育成会長
- 平成 27 年 ～羽島市議会初当選（産業建設委員）
- 平成 27 年 ～自民党岐阜県連青年局 常任幹事

